

自主的環境保全活動の取り組み状況

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

添付資料 1 に 弊社の環境宣言及び環境方針について示します。

会社ホームページに環境・社会貢献に関する報告を公表しています。

<http://www.krosaki.co.jp>

1-2 環境保全活動に関する組織体制

添付資料 2 に 工場内、環境（公害防止）管理組織を示します。

なお、工場内従業員への指示等については工場内組織体制に基づき各職場長より指示、報告を行なうこととします。

2 環境保全活動の実施状況等

(事業所名) 黒崎播磨株式会社 赤穂工場

項目	取組結果	今後の取組計画
<p>電力使用量の削減。 前年度比原単位として1%削減。</p>	<p>前年度に対しH28年度実績比85.9%、目標値に対して116%と目標達成。コンプレッサーの更新、ポンプ等のインバーター化、LEDの導入等が効果的と考える。</p>	<p>前年度比原単位1%を目指し、設備の集約、LEDの活用、パト巡回による管理。月次会議によるデータの管理を行なっていく。</p>
<p>燃料使用量の削減。 前年度比原単位として1%削減。</p>	<p>前年度に対し、H28年度実績比94.6%、目標値に対して106%と目標達成。生産量の変動によるばらつきが出ない目標設定が上げられる。</p>	<p>前年度比原単位1%を目指し、生産量に影響されない目標管理値の設定、パト巡回による管理。月次会議によるデータの管理を行なっていく。</p>
<p>OA紙購入量の削減</p>	<p>プロジェクターの利用、電子ファイル等共有使用の推進、裏紙使用の促進等を実施をした事により、目標達成。 目標値：月間39.3千枚/A4換算に対し 実績値：月間38.8千枚/A4換算</p>	<p>前年実績2%削減を目標に、プロジェクターの利用。裏紙の使用。電子データの共有化の実施。</p>

添付資料1

環 境 宣 言

地球的規模で環境破壊が進む今日、次の世代へ美しい地球を引き継ぐために我々は、社会に信頼され信頼に応える企業として、地球環境保全に積極的に取り組みます。

2001年6月1日
黒崎播磨株式会社
代表取締役社長

環 境 方 針

環境宣言を受けて、環境方針を以下のように定める

- a) 耐火物とセラミックスの総合ソリューション事業を行うにあたり、商品の研究開発、設計、原料調達、製造、サービス、顧客での使用・廃棄の全ての段階において、地球温暖化防止、省資源、リサイクル、廃棄物削減、汚染の予防等、環境負荷の低減に積極的に取り組む。
- b) 環境保全推進の責任を明確にし、環境管理組織を整備して、全社員が環境負荷の継続的な改善と汚染の予防に努める。
また、活動にあたっては、環境目的・目標を設定して実行推進し、定期的に見直しを実施する。
- c) 環境法規制及び利害関係者との同意事項を遵守する。
- d) 地球環境と人間社会との共生を目指し、より豊かな環境づくりに貢献する。

2017年4月1日
黒崎播磨株式会社
常務執行役員 技術管理部長

2. 環境(公害防止)管理組織

添付資料 2

平成 29 年 8 月 31 日

黒崎播磨(株)赤穂工場

